

2023年4月3日

各位

会社名 株式会社 マツモト
代表者名 代表取締役社長 松本 大輝
(コード：7901、東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役管理本部長 徳永 和敏
電話 093-371-0298

Web3.0 サービス ShinoVi の正式版への移行について

本年2月6日にスタートしたWEB3.0 サービス ShinoVi (忍) のβ版サービスを5月下旬に正式版に移行します(現時点での移行予定日は5月19日です)。これまでのβ版サービスの提供により、NFTや暗号資産の取引が初めてのユーザーの方にも比較的スムーズに取引をして戴けることが確認できました。

β版のブロックチェーン※1は、ETH(イーサリアム)※2と互換性をもったPolygon(Matic)(ポリゴン《マティック》)※3を使用し、コンテンツの購入対価となるトークン(暗号資産)もPolygon(Matic)(ポリゴン《マティック》)でしたが、正式版では、直接ETHも利用できるようにします。また、投げ銭機能を付加することも検討中です。

コンテンツのシリーズも順次追加して参ります。正式版移行前の4月中旬頃に、新シリーズ「花兎風月〜かとふうげつ〜」をリリースし、5月の正式オープン後、「マークバニーガールズ(仮)」をリリースする予定です。

「花兎風月〜かとふうげつ〜」イメージ画像



※画像は開発中のものであり正式版ではありません。

「花兎風月〜かとふうげつ〜」は、人と兎の外見を併せ持つ獣人キャラクターに挑戦します。また、「マークバニーガールズ(仮)」は集団としてシリーズに登場するキャラクターの、一人ひとりに個性を持たせ、ストーリー性のあるコンテンツを提供する予定です。

β版では、「Shinovi Usagi (忍兎)」、「Crypto Usagi (クリプト兎)」、「舞鶴よかとデジタルアート作品」、「SUSHINOBI (寿忍)」、「Ukiyo-e KI Art (浮世絵)」、「Ukiyo-e KI Art II Winter (浮世絵 冬)」の6シリーズを提供して参りました。うち、「Shinovi Usagi (忍兎)」、「Crypto Usagi (クリプト兎)」、「SUSHINOBI (寿忍)」の3シリーズは社内のクリエイター、「舞鶴よかとデジタルアート作品」は地元福岡のクリエイター、「Ukiyo-e KI Art (浮世絵)」、「Ukiyo-e KI Art II Winter (浮世絵 冬)」は欧州のクリエイターによる作品ですが、今後、提供するコンテンツの幅を広げるために、合同会社 bel (福岡市東区香椎照葉) が運営する九州 NFT ラボを通じて、主に九州におけるクリエイターの発掘を行うなど、提供するコンテンツの幅を広げ、数を増やす取り組みを進めてまいります。

- ※1 情報システムの多くは、業務用アプリケーション (専用プログラム) とデータベース (整理された情報の集合) を個々に保有していますが、ブロックチェーンは、分散型台帳技術と呼ばれ、データベースの一部 (台帳情報) を共有化し、取引履歴などの情報をブロックチェーン上で共有することで、内容の正確性と一貫性を確保する技術です。コストのかかる第三者機関を介さずに偽装や改ざんを防ぐトレーサビリティ (追跡可能性) 環境を整備することが可能で、高い信頼性や透明性をインターネット (情報機器をつなぐネットワーク) 上で確保できることから、多様な用途への応用が期待される技術です。
- ※2 ETH (イーサリアム) は分散型のアプリケーションや、ブロックチェーン上の分散台帳に取引契約などの情報を加えて管理するスマートコントラクト (ブロックチェーン上で契約を自動的に実行する仕組み) を動かすためのプラットフォーム (動作環境) の名称で、インターネット上で送金や決済ができる暗号資産 (仮想通貨) としても利用されています。暗号資産は、中央銀行によって発行・管理される法定通貨のように硬貨や紙幣ではなく、ブロックチェーンを使って電子データのみで交換される通貨です。
- ※3 Polygon (Matic) (ポリゴン 《マティック》) もブロックチェーン上の契約管理などを実行するプラットフォーム (動作環境) の名称で、インターネット上で送金や決済ができる暗号資産 (仮想通貨) としても利用されています。

以上